

# いそげ 用水路の安全確保

岡山市で用水路に転落してけがや死亡する事故が多発しています。昨年の救急搬送は155件、死亡事故は7人にもなっています。

一昨年全国で死亡事故は75件ですから、岡山市での事態は異常です。党市議団は危険個所の調査を行い、予算化するように求めました。

「今後一斉点検を含め、効果的な手法を検討する」と回答がありました。昨夏以降、関係課で転落事故の共有化は進んでいます。早期の対応が求められます。

# 「長期構想」に 福祉、平和、人権を

岡山市は2016年度から2025年度までの10年間を期間とする長期構想

(仮称)の素案を作成しました。現在の「岡山市都市ビジョン 新・岡山市総合計画」の全面的な改訂です。

これまでの総合計画には明記されていた「福祉」「平和」「人権」という言葉が、素案の大きな目標である「3つの将来都市像」にありません。党市議団は11月議会で、将来都市像に「福祉」を明確に盛り込むべきだと求めました。「10の都市づくりの基本方向」でも3つの課題の位置付けが不十分です。

地方自治体の役割である住民の福祉増進とその前提になる平和と人権は第一に明記されるべきです。

# 戦争法は廃止に

「国民を戦争に導く安保法制を直ちに廃止し、日本国憲法に基づいて武力によらない平和外交を求める」陳情が出されましたが、自・公・創政会によりこの陳情は不採択になりました。

安保法制は集団的自衛権行使を容認し、ISへの攻撃など出動要請を断る理由を自ら投げ捨てテロに巻き込まれる危険性が増しました。また、自衛隊の危険な兵站活動が際限なく拡大します。

これに対し岡山で「戦争法を廃止するため、野党は共闘を」の組織が生まれ、戦争法廃止署名が全国各地で取り組まれています。

# ひどすぎる 介護保険の負担増

介護保険の総合事業移行は2017年度から開始に向けて準備されています。党市議団は利用者・家族が行き場をなくしたり、事業所が経営難にならないよう仕組みづくりを求めました。要支援1, 2の方の通所・訪問介護事業は今まで通り維持できることを確認しました。

また、特別養護老人ホームでは表1のようにおよそ1割程度の利用者が8月から大きな負担増になっていることを指摘し、市に実態把握と対策を求めました。しかし市は、「在宅と施設での負担の公平性の観点からの制度改正などで理解してほしい」と深刻な実態に背を向ける答弁に終始しました。実態をつきつけ是正を求めていきましょう。

市内の特養(80床で9名が負担増)での利用料激増の状況

ケース	7月まで→8月から	負担増
(1)要介護5・配偶者が課税で補足給付対象外	52,731円→94,860円	月42,129円 年505,548円
(2)要介護5・課税、負担割合が1→2割	83,421円→124,217円	月40,796円 年489,552円

住民の福祉増進とその前提になる平和と人権は第一に明記されるべきです。

# マイナンバー ICカードは当面不要

マイナンバーについて市は11月議会で、市民が申請する書類にマイナンバーを書かなくても「拒否しない」、市民が個人番号カード(ICカード)を持っていなくても「困らない」と答弁しました。

ICカードの使い道は、身分証、電子納税、住民票等のコ

ンビニ交付などで、大半の人にとっては当面困りません。一方で、困窮している人への支援の拡充や行政コスト削減効果は全く不明です。

市民が受けるメリットはほとんどなく、監視と情報漏洩の危険は計り知れないマイナンバー制度は今からでも中止、廃止にすべきです。



▲高すぎる国民健康保険料の引き下げを求める署名は1月末をめどに集めています。ご協力ください。

## 2015年11月議会 主な議案、陳情の賛否

	結果	自民	公明	創政	市民	共産
「頑張る学校」「伊島こども園化」予算	○	○	○	○	○	×
マイナンバー利用条例(2件)	○	○	○	○	△	×
安保法制廃止・平和外交を求める陳情	×	×	×	×	○	○
TPP大筋合意撤回を求める陳情	×	×	×	×	△	○

○は賛成、×は反対、△は一部の議員が賛成

## 市民の意見を聴く会

2月17日(水) 午後1時30分  
市役所内

## 2月議会日程(予定)

2月19日(金) 常任委員会  
2月24日(水) 開会日  
3月2日(水) 4日(金) 代表質問

(日本共産党代表質問は3日)

午前10時 田中のおみ議員  
4日(金) 10日(木) 個人質問

11日(金) 個人質問予備日

14日(月) 16日(水) 常任委員会

17日(木) 常任委員会予備日

22日(火) 閉会日

※請願、陳情締め切りは3月3日(木)です。

## 編集後記

路面電車の駅前広場乗り入れ方針が発表され、11月議会には、16もの陳情が出されました。陳情の扱いで自民党内で調整に時間がかかり、委員会審議が2時間以上中断しました。自民党は本会議で議員の質問時間を短縮しようとしています。が、会派内事情で議事を空転させる時間こそ無駄です。議員の質問を制限することは議会の自殺行為というべきものです。

